# かがやき

令和６年３月８日
ＮＯ，１１
紀の川市立
貴志川中学校
校長　山田　浩史

## ご卒業おめでとう！

校庭の木々に春の息吹を感じられる季節となりました。９年間の義務教育を修了した１５１名の卒業生に、卒業証書を授与いたしました。本年度は、従来の規模で卒業式を開催できたこと、本当にうれしく思います。

さて、卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。３年前、新型コロナウイルス感染症収束の出口が見えない不安の中、この貴志川中学校の校門をくぐった日は、どのような心境だったでしょうか。３年間を振り返ると、コロナ禍で始まった中学校生活、マスク着用で相手の表情がわからない、接触、会話は最小限と言う状況の中で、時には友達や先生に想いが伝わらなかったり、勉強や部活動に思いっきり打ち込めない日々が続いたことでしょう。昨年５月に、新型コロナウイルス感染症が５類に移行されてから、輝闘祭、夏季総体やコンクール、修学旅行、かがやき祭など感染症に十分に配慮しながら学校生活も徐々に従来の姿を取り戻しました。輝闘祭では、「思いっきり校歌を歌おう」と練習し、当日、初夏の青空のもと校歌が響き渡りました。夏季総体では、それぞれの部が活躍し、なかでも、柔道個人の部で全国優勝、吹奏楽部が、関西コンクール初出場で銀賞とすばらしい成果を残しました。また、残暑が厳しい中、４年ぶりの東京方面への修学旅行では、全力で思い出作りをしました。かがやき祭では、三年生の学年合唱のハーモニーは素晴らしく、翌日開催された那賀地方小中学校音楽会では、多くの聴衆の心を動かすものとなりました。

このように「コロナ禍」と「アフターコロナ」の両方を中学校生活の中で経験した皆さんは、悩んだり、心が折れそうになったとき、友達や家族、そして先生に支えられ、励まされてきたのではないでしょうか。そして、そうした繰り返しの中で、徐々に、周りを思いやれる優しさ、時間やきまりを守る厳しさなど、大人として大切なことを身につけて、この学び舎を旅立つときがきました。

皆さんは、本日この貴志川中学校を卒業し、４月から一人一人それぞれの道を進むこととなります。皆さんが、大人社会に仲間入りする２０３０年代は、よく「予測不可能な社会」と言われています。まさに、新型コロナウイルスによる社会の変化がその一例です。さらに、Ａｉの進歩、国際情勢の変化、一日も早い復興が望まれる能登半島地震のような自然災害など、「今まで通り」が全く通用しない時代がやってきます。イギリスオックスフォード大学のマイケル・オズボーン教授によると、「戦略的学習力」が今後最も必要とされるスキルだそうです。この「戦略的学習力」とは、新しいことを学んだり教えたりするとき、状況に応じて最適な学習法を選び、実践できること。一言で表すと、「新しいことを学ぶスキル」です。皆さんは、急速に変化していく社会に対応するため、生涯にわたって必要な知識や技能を主体的に身につけていくことを求められます。すなわち、生涯学び続けなければならない時代がもうすでに到来しています。このような時代に船出していく皆さんに、はなむけの言葉を贈ります。

**おもしろきこともなき世をおもしろく**
**すみなすものは心なりけり**

この歌は、明治維新の立役者となった長州藩の高杉晋作が創った上の句に、幕末の女流歌人、野村望東尼（のむら　ちとに）が下の句をつけたものです。幕末という急激に変化する時代に、「面白いことなど何もない世の中を、面白く暮らしていくことができるのは、心の持ち方ひとつである。」という意味です。心の持ち方ひとつで、人生は面白くも楽しくもなるというポジティブな考え方です。くよくよしたり、やらない理由やできない理由を考えたりするのではなく、自分の人生を素晴らしいものとするため、「自分に何ができるのか、どうすれば実現できるのか」といった考え方の転換が大切です。

高杉　晋作

「予測不可能な社会」の到来は、視点を変えてみると、「新たな挑戦があふれる面白い社会」なのかもしれません。柔軟な発想と他人との協力・協働により、今までにないものを生み出すことのできる可能性があります。そんな時代に生き抜いていく皆さんの前途には、「限りない可能性」と「輝かしい未来」が開けています。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。15年という長い年月にわたり、溢れんばかりの愛情で慈しみ、育ててこられたお子様が今日、このように立派に中学校を卒業します。誕生したそのときから今日まで様々な出来事があったはずです。その一つ一つを乗り越え、克服し、今日の日を迎えられたのではないでしょうか。皆様のご努力と深い愛情に敬意を表するとともに、本校の学校教育へのご理解とご支援に感謝しつつ、心よりお祝い申し上げます。

卒業生の皆さん、本日の卒業式が、次のステップに向けたスタートです。顔を上げ、胸を張り、笑顔で、これから始まる広く大きな世界へ力強く一歩を踏み出して下さい。

**皆さんの前途に幸多かれ！**